

## 「吹田市市民公益活動審議会」令和7年度第1回会議 議事要録

開催日 令和7年(2025年)5月31日(土) 午前10時30分～午後3時50分

場 所 市民公益活動センター ラコルタ 会議室

出席者

(1) 委員(敬称略。50音順)

市川 怜、梅村 賢作、木佐貫 麻美、坂本 治也、櫻井 和子、太刀掛 俊之、  
茂上 さつき、山本 保治

(2) 事務局

市民自治推進室 森田室長、浅倉参事、大東主幹、鶴岡主査、渡邊主任  
市民公益活動センター(ラコルタ) 春貴センター長

会議の公開・非公開について

(1) プレゼンテーション部分は公開

(2) プレゼンテーション部分以外は非公開

補助金交付審査を行うため、下記に該当

「吹田市審議会等の設置及び運営に関する指針」における

9 会議の公開

(2) 次のいずれかに該当するときは、会議を公開しないことができる。

ウ 会議を公開することにより会議の目的を失わせ、公正かつ円滑な運営に支障が生じると認められるとき。

議題

1 諮問書交付

2 令和7年度市民公益活動促進補助金交付審査

3 その他

配付資料

(1) 交付審査スケジュール

(2) 吹田市市民公益活動促進補助金交付申請書(写し)

(3) 市民公益活動促進補助金申請団体に対する事前質問への回答

(4) 採点表

(5) 市民公益活動促進補助金審査点数表

(6) 市民公益活動促進補助金補助対象外経費一覧表

会長：ただ今から令和7年度第1回吹田市市民公益活動審議会を開催します。本日の会議傍聴について事務局よりお願いします。

事務局：プレゼンテーションを除く部分につきましては、吹田市審議会等の設置及び運営に関する指針第9項第2号ウの規定により公正かつ円滑な運営のため、傍聴は認めないものとします。プレゼンテーション部分につきましては、団体や市民の方が自由に参観可能な公開の形で実施させていただきますので、会場のスペースに余裕のある限り傍聴可能とします。

会長：事務局の説明の通り取り扱うこととします。議題に入る前に事務局から本日の説明をお願いします。

事務局：本日の審議会は、市民公益活動促進補助金プレゼンテーション並びに交付審査です。出席委員は8名で半数以上御出席をいただいております、吹田市市民公益活動の促進に関する条例施行規則第6条第1項により成立しております。

会長：それでは議題に入ります。令和7年度吹田市市民活動促進補助金の交付審査について、先日市長より諮問がございました。事務局から説明をお願いします。

事務局：諮問書について説明

会長：この件について何か御質問等ございますか。

（質問なし）

太刀掛会長：それでは審査の方法について事務局より説明していただきます。

事務局：審査方法について説明

審議会委員の方が応募団体8団体の役員等になっている場合は審査の公平性を期すために、事前審査から外れるものと規定しておりますが該当される方は申し出ていただけますか。

委員：（申し出なし）

太刀掛会長：それでは11時からプレゼンテーションを始めます。

太刀掛会長：審議会を再開します。ただいまから、令和7年度吹田市市民公益活動促進補助金申請団体プレゼンテーションを始めます。進行は、事務局にお願いします。

事務局：司会進行

## I ORBITAL ACTION

～団体からの説明～

～質疑～

会長：昨年度の事業を踏まえ、今年度新たに取り組まれる点を教えてください。

団体：参加できる方が会場周辺に限られるので、開催場所を増やし土日で開催することで新しい人を集客していこうと思います。

委員：障がいの程度によって出向くのが難しい方もいらっしゃると思いますが、障がい者の施設や作業所では開催するのは難しいですか。

団体：施設の予算や人手の問題、白壁を必要とするこの活動に会場が適しているかなどがありますが、条件が整えば実施したいと思います。

委員：障がいの度合いによってお断りされることがあるのかどうか、また、ホームページの制作や SNS の宣伝広告費がやや高いようですが、これについてお考えをお聞きます。

団体：車椅子の方が来られる際には、座って何ができるかをスタッフで検討し、横についておりました。経験はないですが例えば寝たきりの方が参加されるのであれば、色々と企画を練って実施したいと考えています。また、デイサービスにいる知的障がいの子供たちも参加できるように活動を広げていきたいと思っています。

ホームページについては、昨年度、委員から、団体の活動として信頼していただくために作ったほうがいいとアドバイスをいただき作成するもので、自分たちで作ることを検討しましたが、パソコンのスペックが足りなかったです。外注すると費用が高いため、何件か外注先をあたって安価で受けていただけたところをお願いするための費用を見込んでいます。

## 2 NPO 法人 Secret Base バスケットボールアカデミー

～団体からの説明～

～質疑～

副会長：ホームページにリンクが貼られていると安心される方もいらっしゃるのですが、SNS が中心であっても、そこからリンクを貼るなどホームページをもっと活用されてはいかがですか。

また、バスケットボールの技術を教えることに重きを置かれているように感じますが、安全配慮など青少年の健全な発達を促す場としての環境づくりもしっかり押さえていただきたいと思っています。

団体：ホームページまで手が回っていないのが実情ですが、今後力を入れたいと思います。2点目について、安全面、子供の人格形成、コミュニケーション力などバスケットボールの技術だけではなく指導もしていきたいと思っています。

委員：子供たちに学校だけでなくクラブチームの選択肢があることはとてもいいと思いますが、学校の教員とクラブチームの指導者間のコミュニケーションについてはいかがですか。

団体：学校の教員の方と協力して事業を立ち上げているのでコミュニケーションを図れていると思います。ただ、教員でなく外部コーチについては、単発的に来られる方が多く、交流というよりは住み分けが行われていくのかなと思います。

委員：御自分のスクールのコーチを対象に3ヶ月1クールで指導して、そのプロセスをホームページや SNS で皆さんに広めるのは、市民公益活動とどのように関連づけられているのか、もう1点はどのようにして招待が無料なのか、参加費は取らないのですか。

団体：1クール目は自分たちのコーチに実験的に行って、そこで得た反省を踏まえて、2クール目3クール目は違うチームのコーチにお声掛けすることを計画しています。自分たちのコーチ陣のスキルアップを活用しているわけではなく、2クール目3クール目以降につなげるための1クール目と捉えています。

参加費は、吹田市内の方はとにかく来て見ていただきたいので今回は徴収しません。

吹田市外の方については徴収を検討しています。

委員：参加される小中学生の参加費は無料ですか。

団体：今回の講習会ではなく、普段の活動では参加費をとっています。

### 3 一般社団法人 HEART-LABO

～団体からの説明～

～質疑～

委員：ワークショップは、同じ曜日時間帯で全5回を計画されていますか。

団体：託児サービスはありますが子供さんがいない時間帯で、午前中を設定しました。時間帯を固定した方が皆さん参加しやすい、予定が立てやすいと考えております。

委員：小中高生の子供を持つ親の参加はどのようにお考えですか。

団体：お仕事されていない方で午前中は可能と思います。

委員：外に出にくい子育て中の方とどのように繋がろうとお考えですか。

団体：SNS 等も、活用します。チラシ配布は児童館や病院、お母さんが普段行かれるところにチラシを目につくところに置いていただくのがいいのかなと思いました。

委員：作成作業に雑誌等を使うことについて、著作権の問題はクリアされていますか。

団体：基本的に自分で作って自分で見て、自分の人生のために使うものなのでそこは大丈夫と考えておりますが、気を付けます。

事務局：それではお昼休憩をとりたいと思います。

再開は午後1時です。

事務局：お時間になりましたので再開いたします。

### 4 吹田の川をしらべ隊

～団体からの説明～

～質疑～

委員：活動の告知方法がラインやインスタグラム、チラシですが、どの程度反応があるのか、また、みんなの SUITADAY などに参加されて、会への参加に繋がったことがありましたか。

団体：チラシなどを見て参加された方は、今までにいません。現場で通りがかりの方から声をかけていただくことがあるので、その時にチラシなどを使ってもっと積極的にアピールしていきたいと思っています。活動はこれまで平日が多かったのも若い人に参加してもらうために、土日にもやりたいと考えています。

委員：環境や生き物に興味を持っている子供たちに何かできる機会が増えたらいいなと思いました。

団体：他団体の親子が参加するイベントのお手伝いすることはあります。今後、独自の活動として親子が参加できる活動もしたいと思っています。

## 5 プロムナードウインドオーケストラ

～団体からの説明～

～質疑～

委員：ポスターやチラシの印刷代が計上されていませんが、宣伝はどのように計画されていますか。

団体：印刷物は知り合いのつてでお願いするので経費は計上していません。また、近くの小学校や中学校に声をかけたいと検討しています。

委員：楽器は自己所有の楽器を使われていますか。色々なところで演奏されると、運搬費が多くかかると思いますがいかがですか。

団体：管楽器は個人で持ってくるので、運搬が必要なのは打楽器だけで普段の練習も個人所有の車2台で運搬しています。

会長：収支予算書ですが、今回会場が変更になることで、記載されている使用料がかからなくなるのですか。

団体：はい。

会長：もう1点、会場にないので譜面台が必要だと申請いただいています。譜面台の準備も不要になりますか。

団体：今回変更になった会場も変更前と同じく譜面台がない場所になっているので、この演奏会に必要で、そのままの申請になります。

## 6 北摂多文化ネット

～団体からの説明～

～質疑～

委員：御両親にとって、こうしたサポートがあると安心されると思いますが、学校ごとにPTAの現状が違うなど、一律これがどこの学校でも通用するわけではないと思います。また、学校のことなど色々な悩みの話が出てくると思いますが、国際交流専門の方につなぐこともお考えですか。

団体：個々の学校が違うことには注意しながら、その地域のお母さんと外国ルーツの保護者の方がマッチングできるよう声掛けはしていきたいと思っています。その中で国際交流協会の方に、情報共有していかないといけないと思っています。

委員：Instagramとチラシで大体どれぐらいの人数が集まると見込んでいますか。

団体：10人ぐらいを見込んでおります。Instagramでは翻訳が出ます。見る方が自分の国の言葉、母語で見れる利点を生かそうと思っているのと、言葉が多少違って、写真で見たらわかることもあると感じています。そこから交流会に繋がっていけばいいなと思います。

委員：年2回、9月と12月に交流会を南千里のみで想定されている理由を教えてください。

団体：夏休みの後で夏休みの宿題への疑問が出たり、新学期に向けて悩みが多くなる9月と海外で音楽の授業がある国が少ない中で、10月11月に音楽会があり12月は新学期を

迎えるにあたって悩みも多くなってくるので設定しています。

ラコルタを拠点にしたのは、南千里の駅の近くで土地勘がない来たばかりの人は、南千里の駅横のビルですと言えば、大抵来ることができます。もう一つ、国際交流協会があるのでこの場所を選びました。

## 7 高野台キャンドルナイト実行委員会

～団体からの説明～

～質疑～

委員：キャンドルを置いて見るだけでは交流は深まらないと思いますが関連行事を何か考えていますか。

団体：ミニコンサートをやりながらみんなで歌ったりして、交流を深めることをしています。

委員：今年度何か新しい取組を御考えですか。

団体：近隣に保育園や幼稚園があるので、カップを作ってもらって、そこに入れてもらうことも検討しようと思います。

委員：昨年、ボランティアスタッフは当日のお手伝いか企画会議からの参加かを御聞きしたい。

団体：企画会議から参加された方もいますし、当日のみの方もいます。最初から最後の時間内であれば構わないということで、参加を募りました。

委員：作っていく段階から、色々な世代の方が参加されたらいいなと思いました。

## 8 MOA 美術館吹田市児童作品展実行委員会

～団体からの説明～

～質疑～

委員：令和6年度の決算書で、協賛金収入が 254,730円、でしたが、今年度は協賛金が50,000円で、かなり抑えて、予算を作成されていると思います。昨年の実績であれば自走できると思いますが、何かプラスで考えていることがあるから市民公益活動補助金の申請をされたのですか。

団体：去年まで活動していた施設が遠くなって、作業する施設として、ラコルタを使用させていただこうかなと思います。使用料が発生するのと、交通費が発生するので負担が大きくなることと、協賛金による収入がかなり厳しくなっている状況です。

会長：今後どのように収入集めていくか、例えば協賛企業を増やす計画はお持ちですか。

団体：巡回展示を医療福祉機関に進めていきたいと思っています。子供たちの元気な作品を見て少しでも元気になっていただきたいです。展示することで、施設から協賛金いただけたらという働きかけと、協賛金箱を置かせていただこうと思います。

会長：作品を見た参加者が感想を寄せたり、アンケートをとって後で協賛していただけたら企業にこんな評価がありましたよとフィードバックしたりする予定はありますか。

団体：巡回展先の職員の方に御協力いただいて声を集めたいと思います。

副会長:MOA 美術館は別にあって、別に組織的関係があるわけでもなく、そこからお金をも  
らっていないという理解であっていますか。

団体:MOA 美術館の事業の一つとして児童作品展がありますが、お金が出てくるのはない  
です。

副会長:MOA 美術館の方ではなく、これ自体が一つの団体のボランティアさんですね。関  
係がよくわからなかったのも、今後説明されるとよろしいのではないのでしょうか。

事務局:これをもちまして、令和7年度市民公益活動促進補助金プレゼンテーションを終了さ  
せていただきます。

～交付審査～

会長:審議会を再開します。まず事務局から説明を受けます。

事務局:審査資料の説明

会長:まず団体①について何か御意見はありますか。

(主な意見)

- ・団体から提出されたチラシの中に、障がい者とあるが、全ての障がい者と誤解を招かな  
いように文言を修正したほうがいいのではないかと。

会長:それでは、人件費の申請額のうち、1日1,500円を超える部分は補助対象外となりま  
すが、補助金の交付上限額には影響しませんので、申請どおり100,000円を交付するも  
のとしてよろしいですか。

委員:異議なし

会長:そのように決定します。

会長:次に団体②について何か御意見はありますか。

(主な意見)

- ・こうした活動によるコーチのスキルアップによって、スポーツに取り組む子供たちのモチベ  
ーションを上げていけるのではないかと。
- ・自クラブのコーチに対する活動部分は、クラブチームの限られた範囲の人のみが恩恵が受  
けられると感じる部分もある。
- ・今後の事業展開のために最初に自コーチに、というのは、事業の基礎を作るという意味で  
支援していいのではないかと。

会長:それでは、申請どおり 80,250円を交付するものとしてよろしいですか。

委員:異議なし

会長:そのように決定します。

会長：次に団体③について何か御意見はありますか。

（主な意見）

・なし

会長：それでは、申請どおり 98,426円を交付するものとしてよろしいですか。

委員：異議なし

会長：そのように決定します。

会長：次に団体④について何か御意見はありますか。

（主な意見）

・なし

会長：人件費について、基準を超える額を補助対象経費から除外した、事業総額105,000円の4分3の78,750円を交付するものとしてよろしいですか。

委員：異議なし

会長：そのように決定します。

会長：次に団体⑤について何か御意見はありますか。

（主な意見）

・譜面台は、汎用性があり、やや高価なものであるが、事業に必要で消耗品の範囲と考えられるので補助対象経費として問題ないのではないかと。

会長：それでは、施設利用料等使用しなかった分は年度末に返金いただくと事務局から説明があったので、交付額としては申請どおり71,340円を交付するものとしてよろしいですか。

委員：異議なし

会長：そのように決定します。

会長：次に団体⑥について何か御意見はありますか。

（主な意見）

・行政が多言語の就学支援を進めているのであれば、新規性は弱まる事業になる。

会長：それでは、申請どおり62,235円を交付するものとしてよろしいですか。

委員：異議なし

会長：そのように決定します。

会長：次に団体⑦について何か御意見はありますか。

（主な意見）

・なし

会長：それでは、申請どおり25,600円を交付するものとしてよろしいですか。

委員：異議なし

会長：そのように決定します。

会長：次に団体⑧について何か御意見はありますか。

（主な意見）

・なし

会長：それでは、申請どおり123,700円を交付するものとしてよろしいですか。

委員：異議なし

会長：そのように決定します。

会長：これで令和7年度吹田市市民公益活動促進補助金の審査を終わります。

軽微な誤りが見つかった場合には、会長と事務局の方で調整させていただきたいと思いますが、一任いただいてもよろしいですか。

委員：異議なし

会長：これを持ちまして、令和7年度第1回吹田市市民公益活動審議会を閉会します。